

保 健 所 運 営 協 議 会 開 催 結 果 報 告 書

令和5年度	日 時	令和5年6月27日(火) 午後2時～午後3時35分	出席者	委員	18名 (欠席 9名)	協 議 会 役 員 名	会長	木下 裕介
	場 所	大阪府藤井寺保健所2階 講堂		職員	23名		副会長	藤江 博
傍聴者			2名	副会長	—			
議 事	議事の要点		委員の意見	保健所の回答			付記	
令和4年度の藤井寺保健所事業について	○企画調整課・地域保健課・衛生課・薬事課・検査課の事業について、概要を報告した。		○新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し定点報告になってから、発生状況の傾向を把握しにくい。市町村単位の発生状況を公表してほしい。また、藤井寺保健所メールに掲載してほしい。	○本庁所管課に確認のうえ検討する。				
【情報提供】 ①レジオネラ症について	○レジオネラ症の発生が年々増加している。また、夏～秋にかけて増える傾向がある。 ○令和5年2月には、老舗旅館でレジオネラ症による感染が発生し、公衆浴場のレジオネラ症に対する誤った認識が問題になった。 ○レジオネラ症についての基礎知識などについて解説した。		特になし	—				
【情報提供】 ②依存症について	○依存症についての基礎知識や回復に向けて地域で支えるポイントなどについて解説した。 ○藤井寺保健所の取組みについて説明した。		○生徒から相談窓口を尋ねられたことがある。どこを生徒たちに案内したらよいか。	○学校の先生や大阪府の子ども向け相談窓口等、身近な安全な人や窓口に相談していただくことで、適切な支援につながると思う。				